

ゆずりは通信

(H29年7月)



●定例教育委員会での主な審議事項等（6月）

★第5回（H29.6.8）

- ・平成29年度教科書展示会の開催について
- ・兵庫県立図書館耐震改修工事の工期延長について
- ・南あわじ市「松帆銅鐸」の年代測定結果について
- ・県立考古博物館古代鏡展示館開館記念フォーラム「古代中国鏡千石コレクションの魅力語る」の実施について

★第6回（H29.6.22）

- ・平成30年度兵庫県公立高等学校入学者選抜に関する基本方針の件
- ・平成30年度兵庫県立特別支援学校高等部入学者選考に関する基本方針の件
- ・兵庫県スポーツ推進審議会委員の委嘱（任命）の件
- ・平成30年度兵庫県立中等教育学校入学者選考要綱について
- ・平成29年度通学区域の状況について
- ・国史跡の新指定について

※会議録及び会議資料は、教育委員会ホームページの[教育委員会会議](#)でご覧いただけます。

県教委TOPICS

●平成29年度第1回目の移動教育委員会を開催しました（H29.6.22）



第6回定例教育委員会が但馬地区（県立南但馬自然学校但馬ふるさと館）で開催されました。移動教育委員会は、県民の方々に本県教育への理解を深めていただくため、より多くの方に教育委員会を傍聴していただくことを主たる目的として、各年度に4回程度開催しているものです。

今回の会場である南但馬自然学校では、施設見学の後開催された定例教育委員会会議において但馬地区の教育の概要の説明や、議事にかかる審議が行われました。

また、同日午前中には、「英語教育強化地域拠点事業」に取り組む朝来市立山口小学校を訪問。学校長による概要説明の後、EEタイム（Enjoy English Time）や、授業で活発に英語で会話をする児童の様子を視察しました。

※当日の様子は[こちら](#)からご覧いただけます。



移動教育委員会議の様子＝県立南但馬自然学校

●県立学校が県庁の緑化に取り組んでいます (H29. 7. 10)

7月は県立香住高等学校の海洋科学科アクアコース3年生の生徒による作品です。香住海岸の風景を背景に日本海に棲む生き物をテーマにした展示では、ウナギやサメが泳ぐ水槽や、地引網で漁獲されたマダイやタツノオトシゴ等を加工した樹脂封入標本によって、海の生物たちを実物大で観察することができます。県庁にお越しの際は、是非お立ち寄りいただき「小さな水族館」をお楽しみください。

※学校PR等はワンショットニュースで発信しています。



県立香住高校の作品展示

●県立美術館・博物館等応援プロジェクト（「ふるさとひょうご寄附金」募集事業）について

ふるさとひょうご寄附金制度を活用し、県立美術館・博物館等において県民が身近に芸術文化に親しむことができる取組を推進する「県立美術館・博物館等応援プロジェクト」が、今年度、新たにスタートしました。このプロジェクトでは、県立の美術館・博物館・図書館の計7施設（うち教育委員会所管は5施設）が、施設ごとに寄附金の募集項目を設定し、各施設が特色に応じた事業や整備を実施します。

寄附をいただいた方への特典は、「特別展の開会式・内覧会へのご招待」、「特別展図録の贈呈」、「広報誌の送付」、「年間パスポートやオリジナルグッズの贈呈」、「図書館司書一日体験」など、各施設とも趣向を凝らしたものをご用意しています。（特典は寄附金額により異なる場合があります。）

皆様からの応援をお待ちしています。



十二単の着付け体験＝県立歴史博物館

【対象施設及び募集項目】（教育委員会所管施設分）

- ①県立美術館（神戸市中央区）「芸術の秋 県美プレミアム(コレクション)展の無料開放事業」
- ②県立歴史博物館（姫路市）「着付け体験事業」
- ③県立人と自然の博物館（三田市）「ひとはく kids キャラバン応援事業」
- ④県立考古博物館（加古郡播磨町）「大中遺跡・弥生のムラ復原プロジェクト」
- ⑤県立図書館（明石市）「県立図書館所蔵資料充実事業」

※各メニューの詳細や寄附方法等は、[こちら](#)からご覧いただけます。

※「[コウノトリ野生復帰プロジェクト](#)」（平成28年度～）も引き続き募集中です。

●「ノ一部活デー」の完全実施について

運動部活動は、学校教育の一環としてスポーツに興味と関心を持つ同好の生徒が教師（顧問）の指導のもと、自主的・自発的に運動やスポーツを行うものです。本県では、平成25年8月に刊行した教職員・研修資料（3訂版）「いきいき運動部活動」に基づき、バランスのとれた生活の確保や、オーバートレーニング症候群に起因するスポーツ障害防止の観点から「ノ一部活デー」（平日は最低週1日以上、土日等の休業日は最低月2回以上の休養日の確保）の完全実施を推進していきます。

※教職員・研修資料（3訂版）「いきいき運動部活動」は[こちら](#)からご覧いただけます。



県立学校の取組報告

● 県立兵庫高等学校が「第1回薬剤耐性(AMR)対策普及啓発活動表彰」において 文部科学大臣表彰を受賞しました(H29. 6. 26)

「薬剤耐性(AMR)対策普及啓発活動表彰」は、薬剤耐性(AMR)対策の普及啓発活動を広く募集し、優良事例を表彰することで、対策に係る自発的な活動を喚起奨励すること等により、対策の全国的な広がりを促進することを目的とした表彰です。今年の2月1日から28日までの募集期間に全国から応募のあった合計74件の中から、



この度12件の優良事例が選ばれ、兵庫高等学校の取組が文部科学大臣表彰を受賞しました。(表彰式は6月26日(月)に東京都江東区の日本科学未来館 未来館ホールで行われました。)



表彰状を受け取る大前吉吏主幹教諭
= 日本科学未来館

○ 兵庫高校の活動内容

受賞テーマは、“世界へはばたく「未来の創造者」の育成”です。平成27年度に、未来創造コース2年生の生徒が「健康環境リスクマネジメント」に関する課題研究の一つとして大学教員等による専門的な講義を受けるなかで、国際保健領域に関心を持ったことを契機に、国際的な健康環境リスクマネジメントに関する問題、特に薬剤耐性菌問題について調査研究に取り組み始めました。

事前学習を経た7月には、ベトナムのハノイ、タイビンそしてハイフォンでのフィールドワークを行い、新興国の健康環境や医療の現状、農薬や浄水問題や衛生環境の整備等について理解を深めるとともに、課題解決策の検討を行いました。また、平成28年度にもベトナムでの海外調査研究を実施しました。



マーガレット・チャン氏へ宣言文の宣誓と進呈
= 兵庫県公館 (平成28年9月10日)

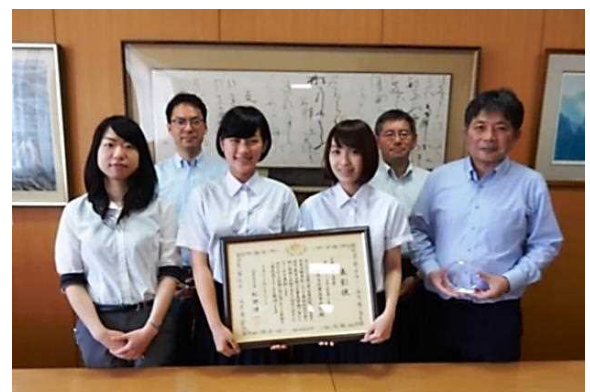
「ひょうご・こうべ保健医療ハイスクールサミット」では、英語による薬剤耐性菌問題のプレゼンを行い高い評価を得ました。そして、国際保健問題について提言をまとめた宣言文を英文で作成し、9月には兵庫県公館でその宣言文を読み上げ、WHOマーガレット・チャン事務局長へ手渡しました。

同校における薬剤耐性菌問題対策の課題研究は、次の学年にも引き継がれています。今回の受賞をひとつの契機とし、今後も広く国内外に薬剤耐性菌問題対策の重要性を伝えていきます。



ベトナムの小学生との
薬剤耐性予防の知識交流会

合の関連イベント 「ひょうご・こうべ保



文部科学大臣表彰状を囲んで = 県立兵庫高等学校

※ 県立兵庫高等学校のホームページは [こちら](#) からご覧いただけます。

教育委員からのメッセージ

「起承転結」

小澤 孝好 教育委員

文章を構成する有名な言葉です。異論もありますが、非常に端的で覚えやすく、よく活用しています。

新聞のコラム欄など短い文は巧みに起承転結となっており、朝食の短時間に速読しています。冒頭の「起」、次に文末の「結」を最初に読み、後に「承転」を読む・・・なるほどそうきたか・・・と感心しながら読み楽しめます。



実は文章だけでなく話す場合にも有用です。ある学会で優秀講演表彰の選考規準に起承転結を定めている例があります。内容が散漫になり制限時間を超えプログラムに支障を来す講演もあり、起承転結を心がけていれば制限時間内に簡潔に講演できただろうと思われる事例もあります。

挨拶や意見を述べる場合も適用できます。簡潔でなければ印象に残りません。

今後のイベント情報

★美術館・博物館等の催し案内

施設名	主な催しもの	期間
県立美術館	特別展 「怖い絵」展	H29. 7. 22(土) ~ H29. 9. 18(月・祝)
県立人と自然の博物館	開館 25 周年記念展示 「ひとはく研究員のいちおし 25 選 (夏の部)」	H29. 7. 15(土) ~ H29. 9. 10(日)
	トピックス展 「ブリキのカメ展」 ーカメの玩具にあらわれる外来種の影響ー	H29. 7. 15(土) ~ H29. 9. 10(日)
県立歴史博物館	兵庫県政 150 周年記念事業先行事業 特別企画展「れきはく玉手箱」	H29. 7. 15(土) ~ H29. 9. 10(日)
県立考古博物館	開館 10 周年記念／台湾新北市立十三行 博物館交流展 台湾パイワン族の文化ー太陽王子の神珠ー	H29. 7. 22(土) ~ H29. 9. 3(日)
県立考古博物館加西分館 「古代鏡展示館」	開館記念展 1 百花繚乱 いま、古の美が咲き誇る！	H29. 4. 14(金) ~ H29. 9. 5(火)